

もっとつながる、
もっとひろがる。

Chino City
Museum
of Art

《高原の幻影》1938年 諏訪市美術館蔵



2014.7.26.sat — 8.31.sun

茅野市美術館

生誕一〇〇年
矢崎博信展
幻想の
彼方へ

開館時間：10:00-18:00 (7/26は10:30から開展式を開催し、終了後に開場)

休館日：毎週火曜日 観覧料：一般500円(300円) / 高校生以下は無料

※()内は20名以上の団体料金。障がい者手帳、療育手帳をお持ちの方と付添の方1名は無料。

主催：茅野市美術館 助成：一般財団法人 自治総合センター、芸術文化振興基金、公益財団法人 花王芸術・科学財団
後援：長野県、長野県教育委員会、茅野市、茅野市教育委員会、岡谷市教育委員会、諏訪市教育委員会、下諏訪町教育委員会
富士見町教育委員会、原村教育委員会、諏訪教育会、信州美術会、諏訪美術会、茅野市美術協会、岡谷市美術会、諏訪市美術会
下諏訪美術会、富士見美術会、信濃毎日新聞社、長野日報社、信州・市民新聞グループ(7紙)、長野朝日放送、長野エフエム放送
エルシーブイ株式会社、月刊ぶらざ、JR東日本 長野支社、諏訪地方観光連盟、茅野商工会議所、信州諏訪農業協同組合
協力：NPO法人サポートC 美遊com。



幻想の彼方へ

地域にゆかりの深い作家を紹介してきた茅野市美術館では、このたび茅野市出身の画家・矢崎博信（1914-1944）の展覧会を開催します。

矢崎博信は、諏訪中学校（現長野県諏訪清陵高等学校）で画家になる決意をし、同校で郷土の画家・高橋貞一郎に学びます。1933年、帝國美術学校（現武蔵野美術大学）へ入学し、在学中、小山田二郎らと「L'anima（アニマ）」、浅原清隆らと「動向」を結成。ともに日本のシュルレアリスム（超現実主義）を標榜した先駆的グループでした。シュルレアリスムは、1920年代にヨーロッパでおこり、夢や幻想などの潜在意識の世界を重んじ、それを絵画や詩に表わそうとした芸術思潮です。矢崎博信はその思潮に惹かれながら思考を重ね、自身の生きる現実世界に、幻想を重ねあわせるような作風を見出します。1938年の帰郷後は小中学校の教員を務めながら、シュルレアリスムの視点から、俳諧と絵画の融合を試みました。前衛的な活動が制限を受けかねない戦時中に、直接的な弾圧はなかったものの、三度も召集を受け、1944年2月、中部太平洋トラック島沖で、29歳の若さで戦死しました。

本展では、日本のシュルレアリスムの先駆者である矢崎博信が、10代で画家を志し、画学生として様々な芸術に触れ、厳しい戦時下で自身の美と思想を探究し、20代で散ったその短い生涯の歩みを、油彩画約70点やスケッチ、関係資料によりみつめ直します。

茅野市美術館 地域をみつめるプロジェクト《紡ぐ》

「生誕100年 矢崎博信展 幻想の彼方へ」関連イベント

●美術教室「もう一度みつめる家族、友人」

講師の指導のもと、鉛筆で家族、友人を描きます。
描いた絵は展覧会の会期中、茅野市民館ロビー、スロープに展示します。
日時：7月27日（日）9:30-13:00
講師：藤森民雄（彫刻家・新制作協会会員・横浜国立大学教授）
会場：茅野市民館ロビー / 参加費：1人200円 / 定員：先着10組（要事前申込み）
対象：家族、友人（小学5年生以上）

●美術を語る「矢崎博信」

ゲストを招き、来場者とともに「矢崎博信」について語ります。
日時：8月2日（土）14:00開始
ゲスト：大谷省吾（東京国立近代美術館主任研究員）、大島浩（松本市立博物館学芸員）、矢崎俊輔（音楽家・矢崎博信遺族）
会場：茅野市民館アトリエ / 料金：無料

●子どものための美術教室

「矢崎さんの夢の絵に、自分の夢をかきねてみよう」
矢崎博信の作品をベースに、様々な材料を組み合わせてオリジナル作品を作ります。
日時：8月17日（日）10:00-12:30
講師：大月ヒロ子（ミュージアムエデュケーションプランナー）
会場：茅野市民館ロビー / 参加費：一人200円 / 持ち物：はさみ、材料として使用したいもの
定員：先着20名（要事前申込み） / 対象：小学生（小学4年生以下は要保護者同伴）

●きてみて！ギャラリーツアー

お話をしながら、ガイドと一緒に展示作品をめぐる。
日時：8月10日（日）14:00開始、8月30日（土）14:00開始
ガイド：茅野市美術館サポーター、学芸員
会場：茅野市美術館 / 参加費：無料（要展覧会チケット）

1.《散歩》1932年 茅野市美術館蔵 2.《街角 彼の地には水害のあった日》1935年 茅野市美術館蔵
3.《江東区工場地帯》1936年 茅野市美術館蔵 4.《街角の殺意》1937年 宮城県美術館蔵
5.《時雨と狼》1940年 宮城県美術館蔵 6.《早春》1943年 諏訪市美術館蔵



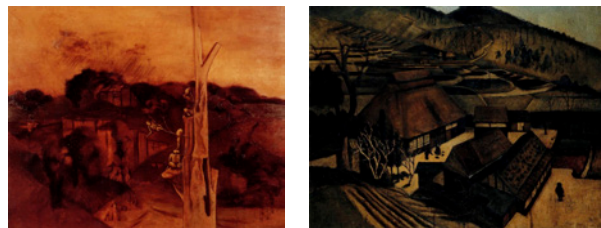
1

2



3

4



5

6

●きてみて！親子ギャラリーツアー

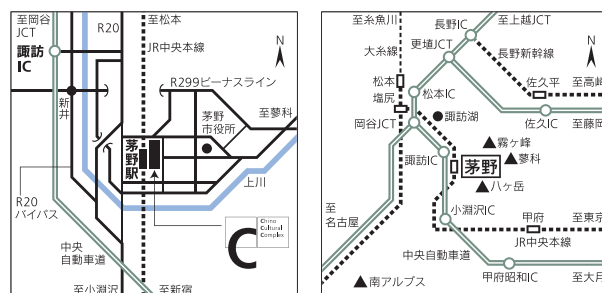
親子を対象としたギャラリーツアーです。
ガイドと一緒に話しながら、楽しく作品を鑑賞しましょう。
日時：8月6日（水）14:00開始、8月23日（土）11:00開始
ガイド：茅野市美術館サポーター、学芸員
会場：茅野市美術館 / 参加費：無料（対象は小中学生とその保護者。保護者の方は1名無料。会場入口に5分前に集合。）

●学芸員によるギャラリートーク

日時：8月16日（土）14:00開始、8月24日（日）11:00開始
会場：茅野市美術館 / 参加費：無料（要展覧会チケット）

●「夢の世界を描こう」作品募集

夢の世界を描いてみよう。矢崎博信展に来場したお子さん（中学生以下）を対象に用紙を配布します。子どもたちが描いた絵は展覧会の会期中、茅野市民館ロビー、スロープに展示します。
募集期間：7月26日（土）- 8月31日（日）



●JR中央本線・茅野駅下車、東口直結

●中央自動車道・諏訪ICより車で約12分

茅野市美術館 Tel.0266-82-8222

〒391-0002 長野県茅野市塚原一丁目1番1号 茅野市民館内 <http://www.chinoshiminkan.jp>